

「土砂災害ハザードマップ」作成に係る地域説明会の開催について

梅雨時季を迎え、土砂災害に関する危険箇所等について、「緊急周知用危険箇所マップ」や作成済の「土砂災害ハザードマップ」（107箇所）を用いて、6/1号市報配布時の回覧や集会所等への掲示による周知を行ったところです。

「土砂災害ハザードマップ」の作成に係る地域説明会の開催など、現在の進捗状況について、次のとおりお知らせします。

※土砂災害ハザードマップ（別紙1）

平成30年3月31日現在で大分県が基礎調査を終了しています「土砂災害特別警戒区域」（1,012区域）について、「土砂災害ハザードマップ」を本年度末までの完成を目途に作業を進めています。

【本耶馬溪地域・・・430区域】

7月4日（水）に自治委員の皆さんを対象とした地域説明会を開催済み。

- ・土砂災害ハザードマップ作成の必要性を説明。
- ・ワークショップの日程（案）をお知らせ。

今月中に各地区の日程を決定する予定。

※ワークショップの開催時期は8月から10月を予定。

【耶馬溪地域・・・291区域】

自治会単位での地区割りの調整中。

【山国地域・・・267区域】

自治会単位での地区割りの調整中。

【三光地域・・・23区域】

7月11日（水）に自治委員の皆さんを対象とした地域説明会を開催予定。

【旧中津市地域・・・1区域】

地域説明会の開催について調整中。

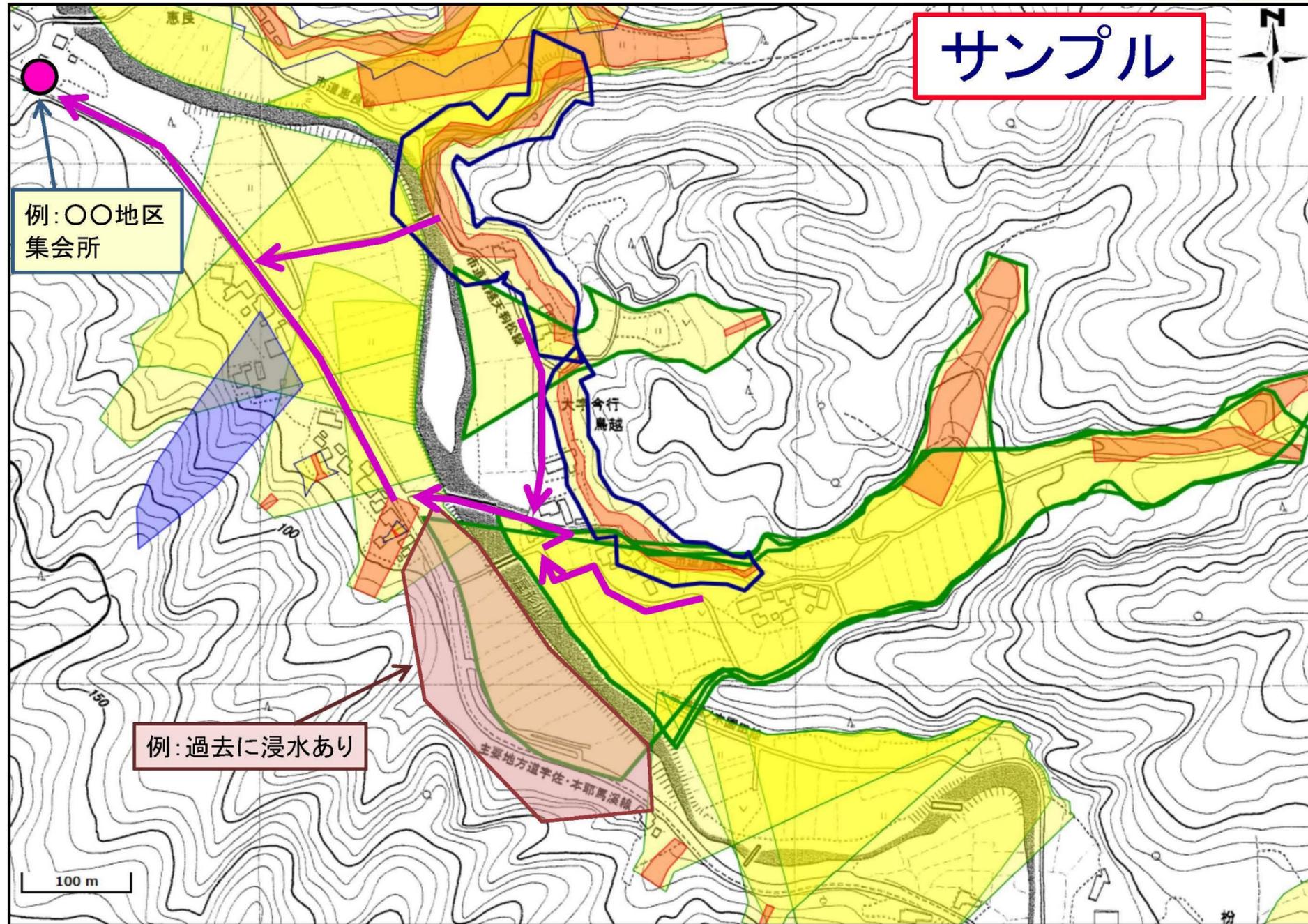
【問合先】

商工農林水産部耕地課 担当：中西
（TEL：0979-22-1111 内線411）

中津市 本耶馬溪町地域
(〇〇地区)〇〇

土砂災害ハザードマップ

あなたへの土砂災害情報の伝達について!
「避難準備・高齢者等避難開始」「避難勧告」「避難指示(緊急)」は、市役所・消防署・消防団・警察署・交番・自治委員等から、メール・広報車・電話・個別訪問等で、伝達されます。



指定箇所名

(11-502-Ⅰ-004)	〇〇川
(11-502-Ⅰ-005)	〇〇川(a)
(11-502-Ⅰ-005)	〇〇川(b)
(11-502-Ⅱ-008)	〇〇川
(Ⅰ-1-4691)	〇〇①
(Ⅱ-1-7077)	〇〇②

項目	記号
土砂災害警戒区域(土石流)	
土砂災害警戒区域(急傾斜)	
土砂災害警戒区域(地すべり)	
土砂災害特別警戒区域	
避難場所	
緊急避難	
土砂災害危険箇所(基礎調査未実施)	
危険が想定される区域	
主要な避難路	
注意事項	
避難場所の説明	

問合せ先

本耶馬溪支所
電話: 52-2211

中津市役所 防災危機管理課・耕地課
電話: 22-1111

大分県土砂災害危険箇所情報
(インターネット提供システム)
http://sabo.pref.oita.jp/bousai_s/dosya_map/

この地図は、大分県知事の承認を得て 5000分の1 森林基本図の電磁的記録を利用し、調製したものである。(承認番号 24-77号 平成25年2月15日)

- 黄色でめりつぶされた範囲(土砂災害警戒区域)は、「土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生じるおそれのある区域」です。
- 赤色で囲まれた範囲(土砂災害特別警戒区域)は、「土砂災害が発生した場合、建築物に損壊が生じ、住民の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれのある区域」です。
- ・土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、大雨のときには警戒避難が必要となりますので、注意してください。
- ・また、土砂災害警戒区域以外の箇所でも土砂災害の発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面や溪流、避難場所などをよく確認しましょう。
- ・「土砂災害危険箇所」は、将来的に基礎調査を実施した後、土砂災害防止法の指定により「土砂災害警戒区域」及び「土砂災害特別警戒区域」になる可能性があります。

土砂災害に備えて

大雨の時など避難の際に必要となりますので、家族全員がわかる場所に貼っておきましょう。

日頃からの確認



①土砂災害警戒区域や避難場所等を確認しておきましょう！

○避難準備・高齢者等避難開始が出たら

家族等との連絡、非常用持ち出し品の用意等、避難準備を開始してください。

○避難勧告が出たら

計画された避難場所等への避難行動を開始してください。

○避難指示(緊急)が出たら

避難していない場合は、避難行動に移るとともに、避難場所への避難が困難な場合は周囲の建物より比較的高い建物(鉄筋コンクリート等の堅固な建物)の2階以上(斜面と反対側の部屋)に避難するなど、**生命を守る行動をしてください。**

雨が強くなってきたら



②テレビやラジオ等で気象情報を確認しましょう。

前兆現象を見たら



③直ちに市役所に連絡しましょう！

斜面崩壊 (がけ崩れ)	土石流	地すべり
<p>こんな前兆に要注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●斜面からの水が濁る。 ●地下水や湧き水が止まる。 ●斜面のひび割れ、変形がある。 ●小石が落ちてくる。 	<p>こんな前兆に要注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●山鳴りがする。 ●川が濁ったり、流木が流れる。 ●雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。 <p>(土砂により上流で流れがせき止められている)</p>	<p>こんな前兆に要注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地面にひび割れやズレができる。 ●井戸や沢の水が濁る。 ●斜面から水が噴き出す。



通報

通報先

本耶馬溪支所
電話: 52-2211

中津市役所 防災危機管理課
電話: 22-1111

中津市役所 耕地課
電話: 22-1111

中津警察署
電話: 22-2131 (110)

中津市消防本部
電話: 22-0001 (119)

避難のときは



④避難の連絡があったら直ちに避難しましょう！

⑤避難の際はこんなことに気をつけましょう！

- ・溪流から直角方向に避難し、できるだけ溪流から離れましょう。
- ・避難場所へ避難する際は、他の土砂災害危険箇所や浸水想定区域を避けた避難経路を選択しましょう。

危険を感じたら、早めの避難を行ってください。

～雨の強さと災害の発生状況～

1時間雨量	人が受けるイメージ	発生状況
10～20ミリ	ザーザー降る	長く続くときは注意が必要。
20～30ミリ	どしゃ降り	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れが始まる。
30～50ミリ	バケツをひっくり返したように降る	山崩れ、がけ崩れが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要。
50～80ミリ	滝のように降る	土石流が起こりやすい。多くの災害が発生する。
80ミリ以上	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる	雨による大規模な災害の発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要。

「なかつメール」に登録しませんか
市の防災情報を携帯電話やパソコンで受信できます。

1. t-nakatsu@sg-mjp へ空メールを送信します。
2. 登録用URLが記載されたメールが届きます。
3. 利用規約をご確認の上、「メール配信に同意する」ボタンを押します。
4. 配信する内容を選択します。
5. 配信希望地区を選択します。
6. 入力内容を確認し、登録します。
7. 登録完了のお知らせメールが届きます。

